



(ご参考) 以下は 2009 年 6 月 10 日に発表されたプレスリリースの日本語訳版です。

2009 年 6 月 10 日

クライスラーとフィアットは戦略的提携を締結、 新しいクライスラーは、より強く、より競争力のある国際的企業に

- 米自動車メーカーの会長として、C・ロバート・キダーを任命
- セルジオ・マルキオンネは CEO を務める

ミシガン州 アーバンヒルズ、イタリア トリノ — Chrysler Group LLC (以下、「クライスラーグループ LLC」という) 及びフィアットグループは本日、既に発表していた戦略的提携に最終的に締結したと発表いたしました。新しいクライスラーは、世界的規模で効果的な競争力を持つために必要とされる、人材、技術及び世界規模の販売拠点を持つこととなります。

この提携によって、フィアットはクライスラーに小型及び中型車の卓越した技術、プラットフォーム及びパワートレインを提供し、クライスラーは顧客からのニーズが増えている環境に優しいラインアップを提供することが可能となります。クライスラーはさらに、フィアットから事業再建の専門家を経営陣として迎え、フィアットの国際的な販売ネットワーク(特に中南米とロシア)にアクセスすることが可能になります。

「クライスラーや、昨年からの大きな不安に耐えた献身的なその社員だけでなく、世界的な自動車産業全体にとっても、本日は非常に重要な日です。当初から、この提携は、自動車産業に影響を与えている問題解決のための、建設的で重要なステップであると我々は主張してきました。いまは、収益性を維持した自動車会社の経営方法の新しい規範となれることを楽しみにしています。」と、本日、クライスラーグループ LLC の CEO に任命されたセルジオ・マルキオンネは述べています。

マルキオンネは次のように続けます。「我々は、クライスラーの革新性の文化をベースに、フィアットの相互補完的な技術や専門的知識を合わせ、クライスラーのラインアップを北米及び海外市場に拡張していきます。このプロセスの間、一時休止されていたクライスラー事業を新会社が引き継ぎ、直ちに操業を始めます。将来的にクライスラーを代表するクルマとなる、次世代の環境に配慮した低燃費で高品質なクルマの開発は、すでに本格化しています。」

「消費者が望む素晴らしいクルマを造るファーストクラスの技術、忠実な社員、改善された効率、強固であり、世界的な販売ネットワークと揺るぎない情熱を備えた世界的な自動車会社という、最初にこの提携に我々を惹きつけたものが、本日、まさに実現されました。現在、自動車業界が直面する全ての問題を解決するという事ではありませんが、オバマ大統領政府の全面的なサポートによって確立されたこの提携は、世界的な自動車メーカーの次世代のリーダーとなるフィアットとクライスラーにとって、非常に重要なステップです。これは全ての関係者にとって困難なプロセスであったと理解しています。しかし、我々は米国の消費者に、クライスラーがもう一度人々を魅了し、ロイヤルティを高める、信頼できるクルマのラインアップを生産する、強い、競争力のある会社であるということを証明する準備ができています。」とマルキオンネは述べています。

米国 ニューヨーク州 連邦破産裁判所での承認を得、様々な規制と独占禁止監査機関に基づき、クライスラー社は、その特定の負債と債務を除いて、ほぼ全ての資産を本日、新会社として運営されるクライスラーグループ LLC へ正式に売却いたしました。

クライスラーは、新会社における発行済みの株式等の総数をベースとして、フィアットの子会社に対し20%の株式を発行します。フィアットは、特定の技術、プラットフォーム及びパワートレインの新クライスラーへの移管に必要な一連の契約も締結致しました。フィアットは、契約で定められた重要な事項を達成した場合、段階的に保有割合を35%まで増加する権利を持ちます。ただし、フィアットは、米政府からの支援金の返済が完了するまで、新会社の過半数株式の保有者にはなりません。

同様に、全米自動車労働組合退職者医療給付信託、VEBA(任意従業員福利厚生基金)が新会社の株式の55%を保有します。米国財務省及びカナダ政府がそれぞれ、8%、2%を保有します。これらの株式の持分というのは、契約で定められた重要な事項が達成された場合、フィアットの保有割合を段階的に増加することが出来るという、予想されている株式の希釈化を反映しています。

さらに、現在フィアット SpA の CEO であるマルキオンネ氏を、新会社の CEO に任命し、新クライスラーの取締役会は、フィアットより3名、米国政府より4名、カナダ政府より1名、そして全米自動車労働組合退職者医療給付信託より1名の任命を受け、計9名の役員によって構成されます。取締役会はC・ロバート・キダーを会長として任命する予定です。残りの役員の決定プロセスは継続しており、随時発表される予定です。

既に発表している通り、クライスラーは自動車金融製品とサービスを北米(NAFTA)地域のクライスラーディーラーと消費者へ提供するために、GMAC ファイナンシャル サービスと契約を締結いたしました。GMAC ファイナンシャル サービスが北米のクライスラー、ジープ、ダッジディーラーと消費者へ、小売と同様に新車及び中古車の卸売りのビジネスのための優先的な貸し手となります。

クライスラーグループ LLC

2009年、フィアットグループとの提携により設立。クライスラー、ジープ、ダッジ、モパールの4ブランドを擁し、自動車を中心とする製品を生産しています。世界的規模で効率的に競合できる、人材、技術そして世界規模の販売拠点を有し、1925年のウォルター・P・クライスラーによる設立当初から受け継がれるクライスラーの革新性の文化をベースに、フィアットの相互補完的な技術によって2社の提携は推し進められます。

本社は米国ミシガン州アーバンヒルズ。製品ラインアップには、クライスラー・タウン&カントリー、ジープ・ラングラー、ダッジ・ラムなど、世界でも名高いモデルが並んでいます。フィアットはクライスラーに小型及び中型車の卓越した技術、プラットフォーム及びパワートレインを提供し、クライスラーは環境に優しいラインアップを提供することが可能となります。

クライスラーのニュースと動画は以下のURLをご覧ください。

Chrysler Connect blog: <http://blog.chryslerllc.com>

Twitter: <http://www.twitter.com/chryslercom> and www.twitter.com/chrysler

YouTube: <http://www.youtube.com/pentastarvideo>

Streetfire: <http://members.streetfire.net/profile/ChryslerVideo.htm>

フィアット社

1899年創業。自動車を中心とする産業グループとして、世界190ヶ国以上で事業を展開しています。全世界に従業員約18万5,000人、研究開発拠点114ヶ所、工場178ヶ所を擁し、乗用車(フィアット、ランチア、アルファロメオ、アバルト、マセラティ、フェラーリ)や農業・建設機械(CNH ケース・ニューホランド)、トラックおよび産業用車両(イヴェコ)、自動車部品(フィアット・パワートレイン・テクノロジーズ(FPT)、マニエティ・マレリ、テクシド)の設計、生産、販売を行っています。詳細については、www.fiatgroup.com または www.fiatgroupautomobilespress.com をご覧ください。